平成 28 年 2 月 29 日

各　　位

会　社　名　株式会社スマートバリュー
代表者名　代表取締役社長　　渋谷　　順
（コード番号：9417）
問い合わせ先　取締役経営管理管掌　田中　　健作
TEL. 06-6448-1711

自治体の持つ公共データ（オープンデータ）の活用に向けた取り組み
～シズオカアプリコンテストを通じた自発的な地域づくり支援～

株式会社スマートバリュー（本社：大阪市西区、代表取締役社長：渋谷　順、以下、当社）は、静岡県静岡市にて、公共データの市民による活用を目的としたオープンデータポータルサイト「シズオカオープンデータポータル」を公開、引き続き同市が開催した市民参加によるアプリコンテストに協賛いたしました。

自治体が公開したデータを活用してスマートフォンアプリをつくり、市民生活に役立てるという、自治体・市民・企業が自発的な地域づくりのために協働した取り組みとして、お知らせいたします。

静岡県静岡市においては、「市が保有している情報は、個人情報を除いて原則すべてオープンデータ化する」「オープンデータ化する情報は、すべての人が利用可能なものとする」「オープンデータの活用については産官学で連携し、オール静岡の体制で取り組む」等の５項目からなる「静岡市オープンデータ基本方針」を策定、平成 27 年 10 月に「シズオカオープンデータポータル」が公開されました。

当社は、オープンデータポータルの構築とその後の運用を受託、当社の地域情報クラウドプラットフォームである“ＳＭＡＲＴ　Ｌ－Ｇｏｖ”（注）によって、市民からの使いやすさに加え、職員による作業を簡素化し、オープンデータの充実を実現しました。

サイトの公開に引き続き開催された、市民参加によるアプリコンテストには、静岡県内をはじめ全国から多数の応募があり、過日行われた表彰式では、最終ノミネート 14 組を対象としたコンペティションが行われました。

当社が協賛した「オープンデータスマート活用賞」は、オープンデータポータル上のデータを最も効果的に活用した作品として、静岡市内の主要交差点の交通データをＷＥＢ上で把握できる、“Ｓｈｉｚｕｏｋａ　Ｔｒａｆｆｉｃ　Ｌａｎｄｓｃａｐｅ（ＳＴＬ）”が受賞、会場から多くの賞賛を受けました。

当社は、このような地域と協働する事業活動を通じ、ＩＣＴを利活用した実態的な地域課題の解決に向けた取組みを継続してまいります。

（ご参考）シズオカアプリコンテスト
https://shizuoka-app-awards.jp/

（注）ＳＭＡＲＴ　Ｌ－Ｇｏｖ（スマートエルガブ）
地域の様々な課題を解決するためのクラウドプラットフォームです。ホームページを中心とした情報提供、緊急情報の迅速な伝達、オープンデータの公開、スマートフォンアプリによるひとりひとりへの情報提供など、当社の豊富なノウハウに基づく様々なアプリケーション機能の組み合わせにより、地域の課題に応じたサービス提供を実現します。

以　上

【お問い合わせ先】経営管理 Division　戦略 IR グループ
TEL:　06-6448-1711